

卓越した技術者（現代の名工）（2012 年度）

第 1 部門（金属材料製造の職業等）

西野 和夫 新日鐵住金(株) 鹿島製鐵所

製鋼プロセスにおける製造技能に精通している。特に、転炉炉口のフレーム状況や炉内圧力情報を基に、炉内の反応状況を把握する技能と、その情報に応じて適切なオペレーションをする技能に卓越している。この技能は後の高効率なランスの開発にも大きく寄与し、業界の第一人者として社内外から数多くの表彰を受けている。また、後進の育成にも多大な功績を残している。

大澤 利光 (株)神戸製鋼所 真岡製造所

アルミ板材製造における冷間圧延工程に長年従事し、圧延機、焼鈍炉といった冷間圧延に係る設備の運転及び予防保全に卓越した技能を有しており、設備異常による稼働休止時間を飛躍的に低減させるなど、生産性向上、職場の安全化、担当設備の質の向上に大きく貢献している。また、永年培われた知識・技能・経験を後進に伝承すべく、現場の第一線において、現場現物主義に徹し、若手技能者の育成に努めており、その功績は非常に高く評価されている。

渡辺 栄治 (株)クボタ 京葉工場

遠心力鑄造によるダクタイル鑄鉄管製造工程で、絶えず変化する溶湯性状・金型等の変化に応じた鑄造条件の調整や溶湯成分に応じたシリコン等の各種接種材を適正に調整し、ミリ単位の誤差内で均一な品質で量産することができる技能を有している。また、生産性の向上や新技術導入に現場の技能者の立場から大きく貢献し、工場全体の技能向上や後継者育成に取り組んでいる。

松本 文明 新日鐵住金(株) 広畑製鐵所

製鋼工として長年従事し、特に製鋼精錬過程で発生する CO ガスを回収する設備の保全・管理技術や酸化鉄系ダストを溶解するプロセスの安定操業に関する技能に優れている。また、集塵装置・工場排水等の環境に関する豊富な知識によって、環境訓練計画を立案・実行する等、技能伝承と共に人材育成にも大きく貢献している。

末政 茂 (株)神戸製鋼所 加古川製鐵所

熱延鋼板製造用の圧延ロール整備に長年に渡り従事し、圧延ロールを支える軸受け整備については、大小様々な軸受け構造を熟知している上、ミクロン単位の整備を可能とする高度な技能を有している。また、熱延鋼板品質に影響を与えるロール研削にも卓越した技能を有している他、高硬度ロールの内部応力に起因する爆裂などの防災対策を確立した。現在、若手技能者にこれら技能を伝承すべく、教育、指導に積極的に取り組んでいる。

岩本 繁夫 新日鐵住金(株) 和歌山製鐵所

長年の電磁鋼板製造ラインの操業経験から、鋼板の熱処理における最適な操業、品質、設備管理条件に関して優れた技能を有し、鋼板ヘリ部の平坦不

良において従来10%であった歩留りロスを3%に低減した。また露点管理を徹底することにより、ラインの突発停機時間を従来の月24時間からゼロにするまで改善するなど、生産性向上に大いに貢献した。また、長年の経験により得た操業、管理技能を若手技能者に伝承し、後継技能者育成に貢献している。

弓削 哲応 JFEスチール(株) 西日本製鉄所(福山地区)

高炉設備のメンテナンス及び高炉設備の延命・改修に卓越した技能を有しており、高炉設備保守管理技術に関しては、設備の管理部位・管理方法を具体化・数値化することで標準化し、保守管理技術基準を確立させることに尽力した。また、確立した保守管理技術基準を体系化し、OJTを通して後進技能者の指導育成にも尽力している。

黒田 勝 (株)神戸製鋼所 神戸製鉄所

高炉を操業し、溶銑・スラグを安定して取り出す製銑工として優れた技能を有している。特に、高炉操業管理に卓越した技能を発揮し、日本国内トップクラスの低コークス比操業に大きく貢献した。また、鑄床脱珪技術の高効率化に尽力し、低廉原料使用下での溶銑成分安定化に寄与した。高炉改修の際には、現場の陣頭指揮に立ち、後進を指導しつつ国内最短日数での高炉改修実現した。

第3部門（金属溶接・溶断・めっき工、その他の金属加工等の職業）

唐内 伸治 (株)神戸製鋼所 高砂製作所

大型鍛鋼品のガス切断作業に39年の長きにわたり従事し、高度な技能を有している。その技能により、鍛鋼性スローのガス切断作業の改善（機械加工しろを40～60mmから30mmへ削減）や、切断長2mを超える弓型ラダーストックを安定して切断する技術の確立などの成果をあげてきた。現在も後進の指導に励み、技能継承、品質・コストの改善に優れた実績を上げ、事業へ多大な貢献をしている。

第4部門（一般機械器具組立・修理の職業等）

鳥羽 秀俊 新日鐵住金(株) 鹿島製鐵所

動力設備保全業務技能に卓越し、特に発電設備の定期開放検査自社体制の確立に努めた。安全化・作業迅速化・低コスト化の他、特許工法にて発電開放検査の3K改善を加え、実施体制を盤石化した。加えて、40年間継続注力した、人を大切にする次世代育成や、社外注先施工管理・検査安全指導にも精励してきた総合活動は、自社管理体制躍進・地域社会発展に貢献している。これら包括的取組は2011年震災下、鹿島発電設備復興で際立った。

森田 秀延 新日鐵住金(株) 広畑製鐵所

製鉄業における機械保守・修理の技能に卓越し、7000mもの設備長さを誇る完全連続冷延鋼板製造設備の機械保全に従事し、様々なアイデアで鋼板の通板性及び品質安定性の向上を図ってきた。また、1級技能検定士と

して、技能検定補佐委員や検定委員（設備診断）の運営にも携わってきており、業界内の後継者の育成にも貢献している。

齋藤 幸雄 （株）神戸製鋼所 加古川製鉄所

製鉄所のクレーン（700台）の運転、点検、保全業務に長年従事し、クレーン設備の稼働状況から、五感（音、振動、臭い等）を用いて設備異常感じ取り、適切な対処により故障を未然に防止する技能に卓越している。また、常に創意工夫を怠らず、点検を安全確実に行う治具の考案、生産機会拡大に向けての延命化技術について発表講演するなど、クレーン作業の安全性ならびに生産性向上に関しクレーン業界の発展にも貢献している。

第5部門（電気機械器具組立・修理及び電気作業関係の職業）

江越 次雄 新日鐵住金(株) 鹿島製鐵所

製鉄設備の電気保守業務に長年従事し、特に電気機器全般の健全性診断技能に優れている。電動機のメンテナンス方法においては新たな方法を導入することで、10年以上の延命に成功している。また、豊富な知識や経験を活かして、マトリクスコンバータ等の最新機器の実機適用技術開発にも貢献した。現在、関連会社のメンバーと定期的な情報連絡会を開催し、技能伝承にも努めている。

松下 勝彦 （株）神戸製鋼所 加古川製鉄所

製鉄所の受配電設備及び制御装置に関わる保全業務に長年従事し、電気設備の劣化部位や異常個所を的確に把握し改善する卓越した技術と経験を有している。常に探求する姿勢と創意工夫を怠らず、受配電設備について装置の改善と監視機能の導入により電力の安定供給に貢献した。また、QC活動を通じて、製造業における後進技能者の育成・指導に大きく貢献している。